



全国学力・学習状況調査の結果分析

4月に「令和7年度全国学力・学習状況調査」が3年生を対象に実施されました。これは、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題の検証、また、学校における児童生徒への教育活動の充実や学習状況の改善に役立てることを目的としたものです。既に報道等でご存じの保護者の方も多いことと存じますが、先日、札幌市の調査結果の概要が発表になりました。つきましては、本校の結果をお知らせいたしますので、御家庭での学習などにお役立てください。3年生の生徒本人および保護者の方には、7月に配付した個人票と併せて御覧ください。

この資料は、本校ホームページからも見るができます。

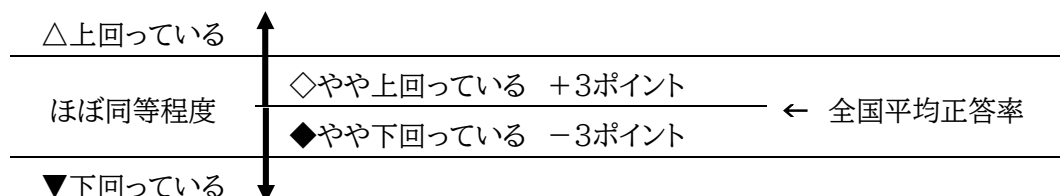
札幌市立伏見中学校 URL→ <https://www16.sapporo-c.ed.jp/fushimi-j>



国語・数学・理科の調査結果から

	本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
国 語	【領域】 ■知識及び技能 △言語の特徴や使い方に関する事項 全国平均に比べ上回っている。 ■思考力、判断力、表現力等 △話すこと・聞くこと 全国平均に比べ上回っている。 △書くこと 全国平均に比べ上回っている。 △読むこと 全国平均に比べ上回っている。	●案内文中の図の役割を説明したものとして適切なものを選択すること。 ●「専門的」という表記がされた文章の中で「問」が誤っていることに気づき、「門」と正しく改めること。 ●問題形式が記述式になると、回答欄に記入できず、無回答となる生徒がいること。	○実用的な文章を作成する際に、相手や目的に応じて伝えるべきことを選択したり、再構成したりして、簡潔に分かりやすく書く学習活動の充実。 ○文章の中で漢字を正しく使う力を向上させる学習活動の充実。 ○記述式の問題でも考えを表現できる力を育成するために、問いに対する自分の考えを短い文章で書く学習活動の充実。

『全国平均との比較の記号の意味について』



数 学		本校の概要	今回の調査における課題	改善の方向
		【領域】 △「数と式」 全国平均に比べ、上回っている。	●事柄が常に成り立つとは限らないことを正しく理解し、それを説明すること。	○事象の具体的な場合について考えを深め、その事象が成り立つ理由・成り立たない理由を説明する活動の充実。
		△「図形」 全国平均に比べ、上回っている。	●筋道を立てて考え、構想に基づいて証明すること。	○既習事項を統合的・発展的に考え、数学的な表現を用いて根拠を説明する活動を充実させる。自身が書いた証明を振り返り、正しく評価・改善する活動の充実。
		△「関数」 全国平均に比べ、上回っている。	●事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること。	○関数を式・表・グラフに表現することや予想したことが正しいことを式・表・グラフのいずれかを選択し説明する活動の充実。
		△「データの活用」 全国平均に比べ、上回っている。	●事象の起こりやすさの傾向を捉え、判断の理由を数学的な表現を用いて説明すること。	○図・表などで事象を整理して考察し、判断理由を数学的な表現を用いて他者に分かりやすく説明する活動の充実。

理 科		今回の調査における課題	改善の方向
		●水の中の生物の観察において、呼吸を行う生物における生命を維持する働きに関する知識を説明すること。	○動物の外部形態と生活場所や体のつくり、生命維持に関する知識を説明するなどの学習活動の充実。
		●【考察】をより確かなものにするために、実験を計画する際に変える条件に着目し、予想される実験結果を適切に説明すること。	○実験における条件制御を生徒が試行錯誤しながら考え、実験の計画・立案・結果の予想を説明するなどの学習活動の充実。
		●加熱を伴う実験における実験器具の操作等に関する技能を説明すること。	○観察・実験器具に関する基本的な操作を実演、説明するなどの学習活動の充実。
		●大地の変化について、時間的・空間的な見方を働かせて、土地の様子とボーリング調査の結果を関連付けて、地層の広がりを検討し表現すること。	○複数の観測データや地図と関連付け、大地の変化について時間的・空間的な変容を分析して解釈する学習活動の充実。

※ 理科は国語・数学とは異なる調査方法（IRT）を採用しており、領域ごとに「概要」を分析することが困難なため、本校の「課題」と捉えられる問題を抽出し、それに対する「改善の方法」を記載しています。

質問紙調査結果より

◇肯定的な回答が 80%以上のものや顕著に良かったもの

質問番号	質 問 事 項	伏見中	全国平均
(1)	朝食を毎日食べていますか	91.2%	(91.2%)
(2)	毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか	81.9%	(81.0%)
(3)	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか	92.4%	(92.6%)
(5)	自分には、よいところがあると思いますか	88.3%	(86.2%)
(6)	先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか	92.9%	(92.2%)
(7)	将来の夢や目標を持っていますか	74.8%	(67.5%)
(8)	人が困っているときは、進んで助けていますか	87.7%	(90.9%)
(9)	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか	97.0%	(95.9%)
(11)	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	95.3%	(96.6%)
(12)	学校に行くのは楽しいと思いますか	88.9%	(86.1%)
(13)	自分と違う意見について考えるのは楽しいと思いますか	82.4%	(79.2%)
(14)	友達関係に満足していますか	88.9%	(91.4%)
(15)	普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか(「ときどきある」以上を回答した率)	88.3%	(91.6%)
(17)	学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(「1時間以上」と回答した率)	67.8%	(61.6%)
(19)	土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(「2時間以上」と回答した率)	47.9%	(32.5%)
(20)	学習塾の先生や家庭教師の先生に教わっていますか(オンライン授業の場合も含む)	73.0%	(56.9%)
(24)	読書は好きですか	71.3%	(61.6%)
(29-1)	あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器で文章を作成する(文字、コメントを書くなど) ことができると思いますか	85.4%	(83.6%)
(29-2)	あなたは自分がインターネットを使って情報を収集する(検索する、調べるなど) ことができると思いますか	94.1%	(91.5%)
(29-4)	あなたは自分が PC・タブレットなどの ICT 機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができると思いますか	88.9%	(76.6%)
(31)	1、2年生のときに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	70.7%	(63.0%)

(35)	学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか	88.3%	(84.7%)
(38)	先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか	80.7%	(83.8%)
(39)	授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか	89.5%	(91.9%)
(40)	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	86.6%	(79.5%)
(41)	あなたの学級では、学級生活をよりよくするために学級活動で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めていますか	83.1%	(84.3%)
(42)	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか	95.9%	(91.5%)
(46)	国語の授業の内容はよく分かりますか	84.2%	(77%)
(50)	国語の授業で、文章を読み、その文章の構成や展開に、どのような効果があるのかについて、根拠を明確にして考えていますか	81.3%	(74.0%)
(59)	文字式を用いた説明や図形の証明を読んで、かかれていることを理解することができますか	75.4%	(67.1%)
(68)	理科の授業では、観察や実験をよく行っていますか	97.7%	(85.8%)
(69)	理科の授業では、自分の予想（仮説）をもとに観察や実験の計画を立てていますか	84.3%	(70.2%)
(70)	理科の授業で、課題について観察や実験をして調べていく中で、自分や友達の学びが深まったか、あるいは、新たに調べたいことが見つかったか、振り返っていますか	78.4%	(68.4%)

◇肯定的な回答が50%以下のものや気になるもの

質問番号	質 問 事 項	伏見中	全国平均
(10)	困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか	66.7%	(73.2%)
(16)	分からないことや詳しく知りたいことがあったときに、自分で学び方を考え、工夫することはできていますか	69.0%	(77.5%)
(26)	地域の大人に、授業や放課後などで勉強やスポーツ、体験活動に関わってもらったり、一緒に遊んでももらったりすることがありますか（習い事は除く）	15.2%	(29.5%)
(27)	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか（「週3回以上」と回答した率）	54.4%	(76.5%)
(56)	数学の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できていますか	46.8%	(57.9%)
(66)	理科の授業で学習した考え方を普段の生活の中で活用できていますか	46.8%	(50.7%)

伏見中学校 全調査結果より

今回の3年生を対象とした教科に関する調査結果では、国語、数学及び理科のすべての領域において全国平均を上回るという成果が得られました。また、生徒に対する質問紙調査も行われ、成果や課題、改善の方向をまとめましたので、御報告いたします。

1. 豊かな人間性の育成（自己有用感、幸福感）について

問5「自分には、よいところがあると思いますか」、問8「人が困っているときは、進んで助けていますか」、問12「学校に行くのは楽しいと思いますか」、問14「友達関係に満足していますか」の問いに対して、80%以上の生徒が肯定的に回答していました。さらに、問6「先生は、あなたのよいところを認めてくれていると思いますか」、問11「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」では、90%以上の生徒が肯定的に回答していました。また、問7「将来の夢や目標を持っていますか」では、肯定的に回答した生徒が7割を超え、全国平均を上回る結果でした。しかしながら、問10「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか」では、昨年度よりも上昇したものの、肯定的な回答が7割に届かないという結果でした。

今後も、各学期に行う教育相談だけでなく、毎日生徒が入力する「シャボテン」アプリなども活用し、更なる教育相談体制の充実を図っていきます。そして、「子どもの声を聴く」姿勢を大切に、「一人一人が大切にされている」と実感できる学校づくりを目指し、子どもに寄り添い、子ども同士がお互いのよさを認め合えるような教育活動を推進していきます。

2. 学習に関する意識について

問17&19「学校の授業時間以外に、普段や土日にどれくらい勉強をしますか」の問いにおいては、どちらも全国平均を大きく上回っており、塾での学習時間を含んだ回答とはなっていますが、日常的な学習習慣が身に付いていると言えます。

ICTの活用においては、問29-2「あなたは自分がインターネットを使って情報を収集することができると思いますか」では94.1%の生徒が肯定的に回答し、問29-4「あなたは自分がPC・タブレットなどのICT機器を使って学校のプレゼンテーション(発表のスライド)を作成することができると思いますか」では肯定的な回答が88.9%(全国平均76.6%)と全国平均を上回る結果でした。しかし、「1、2年生時のICT活用率」については全国平均を下回っており、実物や実体験を重視した活動とバランスを取りながらも、ICTの活用について更なる工夫が必要であると考えています。

また、問35「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか」、問39「授業や学校生活では、友達や周りの人の考えを大切にして、お互いに協力しながら課題の解決に取り組んでいますか」では、ともに肯定的な回答が8割を超え、協働的に課題探究に取り組むような授業を行ってきた結果であると捉えています。しかし、「授業で学習したことを普段の生活で活用できているか」との質問では、数学と理科において、肯定的な回答が5割を切り、全国平均を下回る結果となりました。今後は、学校での学習と日常生活を結びつけ、学ぶことの有用感を得られるような工夫も取り入れ、更なる授業改善に努めて参ります。

今回の結果を踏まえ、本校の研究主題である「自らの学びを調整しながら、『見通し』をもって主体的に取り組む、他者との関わりを充実し、自らの考えを発信することができる生徒の育成」を目指して努力して参ります。また、札幌市が掲げる「さっぽろっ子『学び』のススメ」に基づき御家庭とも連携していきたいと考えておりますのでの御支援、御協力をお願いいたします。

次ページに「さっぽろっ子『学びの』ススメ」「さっぽろっ子ICT活用のススメ」を掲載しております。学校も、家庭も、“まほうのかいわ”で習慣づくりを進めていきましょう。

さっぽろっ子「学び」のススメ

さっぽろっ子「学び」のススメは、子どもと家庭、子どもと学校、学校と家庭をつなぐものです。

子どもは、どの子もよさや可能性をもっています。
大人は子どもを他者と比較するのではなく、その子自身の成長を認めていくことが大切です。
学校で、家庭で、子どもに寄り添い、伸びを認め、意欲を高める
共感的・肯定的なメッセージを伝え、子どもの成長を促していきましょう。



学校も、家庭も、まほうのかいわで習慣づくり



SAPPORO

札幌市教育委員会

まほうのかいわを合言葉に「学習習慣」「運動習慣」「生活習慣」づくり！

学校

連携

家庭

大切な5つのポイント
意味理解を伴った知識の習得と、知識を使いこなす力を伸ばします。

「自ら学ぶ方法」と「人と学び合う方法」を身に付けられるようにします。

自分の「伸び」を実感して、新たな目標をもてるようにします。

生活を自らコントロールする力を育みます。

難しいことにも挑戦する意欲を伸ばします。

子どもが自分で決めることを**促す**ためには？

「～について、目指したいことは何？」
「～を頑張ったら、どんな自分になれると思う？」
「自分で決めることが大切。自分で決めるまで待ってるよ」
「～しなさい」メッセージより、「背中を押す」メッセージを！

子どもの伸びを**認める**ためには？

「漢字をこんなに書けるようになっていて、感心したよ」
「毎日、縄跳びを頑張っている姿が見られて、うれしいな」
「お手伝いをしてくれて、ありがとう」
「YOU」メッセージより、「I」メッセージを！
※「I」メッセージ＝「私」を主語にしたメッセージ

子どもの継続した取組を**支える**ためには？

「学校でどんな勉強をしてきたの？一緒に振り返ってみようか」
「休みの日は、一緒にジョギングをやってみようか」
「早起きできるようになる方法を一緒に考えてみようか」
「～続けなさい」メッセージより、「一緒に」メッセージを！

ま
学んだことを一緒に振り返りましょう。

ほう
方法を一緒に考えましょう。

の
伸びを認め、ほめましょう。

かい
改善に向けて、生活を一緒に振り返りましょう。

わ
わからないこと、できないことに挑戦できるよう励ましましょう。

これからの一年間、家でがんばりたいことは…

一年間のがんばりを振り返って



さっぽろっ子 ICT活用 のススメ



1人1台端末を文房具として、子どもが主体的に活用します

子どもが必要性を主体的に判断しながら1人1台端末を活用します。子どもの「学ぶ力」の育成を目指し、学校で、家庭で、適切かつ効果的な端末の活用を促していきましょう。

「学ぶ力」の育成

「課題探究的な学習」

の推進

多様な他者との対話をはじめ、思考が深まる学びの場面や、考えをまとめ発表する場面等での活用を一層進めます。

家庭での運動習慣づくりによる「健やかな体」を育成します。

個別最適な学び

子ども一人一人の主体性

協働的な学び

「自主的な活動」

の推進

端末を活用して、生活上の課題を見付け、解決に向けて主体的、実践的に取り組む活動を進めます。

「情報活用能力」の育成

日常的にICTの活用を促すことで、情報を適切に収集・整理・分析・発信等ができる力を育成します。

登校できない場合でも先生や友達とつながることで「豊かな心」を育成します。

ICT活用の まほうのかい わ

学校と家庭のつながりを大切に、互いが同じ目線に立って連携・協働しながら、子どもを見守り、育みます。

札幌市教育委員会

ICT活用の まほうのかい わ

ICT活用も習慣づくりが大切です

学校

協働的な学びと
個別最適な学びの充実

安心・安全で
効果的な活用

自己調整に生かす
学習履歴

ICTの
特性や強みを生かす

主体的に学習に
取り組む態度の育成

ICTを活用した学習が、多様な他者と協働しながら考えを深める学びや、子どもにとって自分にふさわしい学びとなっているかどうか、家庭で話題にしてみましょう。

使用時間など健康に配慮した使い方や、情報社会で適正な活動を行うための基になる考え方と態度（情報モラル）を身に付けられるよう、子どもと話し合しましょう。

端末を活用した学びの記録を子どもと一緒に振り返りながら、伸びを認めるとともに、つまづいているところがあれば、どのように改善を図っていくのか、一緒に考えましょう。

必要な情報を幅広く集め、分析したり、意見の即時共有を図ったりするなど、ICTの特性や強みを生かすことで、子どもが疑問や課題を自ら解決していけるよう促しましょう。

ICTを活用して、子どもが試行錯誤しながら粘り強く取り組み「分かる・できる・楽しい」学びにつなげていけるよう、学校と家庭の連携・協働を深めていきましょう。

家庭

ま 学びにつなげる

ほう 方法を考える

の 残して振り返る

かい 解決する

わ 分かる・できる・楽しい

学校では主にこんな端末を使用しています。

機種名：Chromebook
OS名：Google chrome OS端末

CPU：Intel(R) Celeron(R)
N4020 CPU@1.10GHz

メモリ：4GB
画面サイズ：11.6型
キーボード：有

年度初めに、学校から配付される書類等は保護者と子どもが一緒に確認をしましょう。

端末を家庭に持ち帰っての活用も行います。ネットワーク環境の整備等の確認をしていきましょう。

札幌市ホームページにも掲載しています。
「ICTを活用した教育の推進」

- ☐ 1人1台端末活用のガイドライン【札幌市版】
- ☐ 1人1台端末活用リーフレット
- ☐ 1人1台端末活用の基本的なルール
- ☐ アカウント、端末を安心・安全に使うためのチェックポイント（確認書）
- ☐ 札幌市立小中学校等における端末貸与と規程
- ☐ 札幌市立小中学校等端末貸与申請兼同意書
- ☐ 家庭のWi-Fiに接続する方法

